

私たちがえがく 山北町の未来、まちづくり

11 月から 12 月にかけて川村小学校、山北中学校、山北高校では、山北町の未来像やまちづくりについて、さまざまな分野で調査研究したり、取材やインタビューをしたりしながら、それぞれの目線で考えてきた提案を発表しました。若い世代ならではの発想の豊かさやプレゼンテーションの工夫が見られ、参観者の方々に思いや考えを伝える力が育っていることが感じられました。

川村小と山北中の実践から…

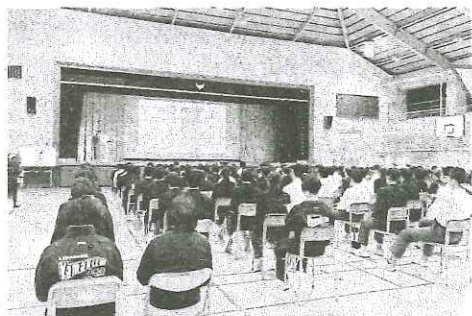
小学校と中学校では、今年度県の「政治的教養を育む教育」の実践校として、山北町のよりよい未来の姿を考え、主体的に社会に参画することをめざして、取り組んできた学習の様子を県内の先生方が参観しました。



11/8 川村小 6 年生 総合的な学習の時間

役場や商店街などを取材した 6 年生からは、山北の食材を使った D52 弁当や流鏑馬をもっと広めるための PR 動画、町のイベントでの子ども屋台の出店など、町のよさを引き出すアイデアが出されました。

この学習が 2 月の子ども議会の提案へとつながりました。



11/29 山北中 3 年生 体育館での発表会

中学 3 年生からはスマートインターチェンジの効果的な活用や豊かな自然を生かした「山農革命」、福祉の充実につなげるためのふるさと納税の活性化など、実現可能性や費用対効果にも言及した具体的な提案がなされました。

堂々としたプレゼンに 1・2 年生も最後まで真剣に耳を傾けていました。

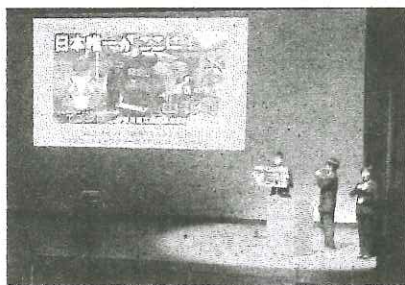
参観した先生方からは、子どもたちが実際にリサーチし、山北の未来という意識をもって取り組んだ内容であり、伝える力と受け取る力の育成に取り組んできた成果が表れていた、と評価していただきました。

山北高校の報告会

12 月 13 日には山北町立生涯学習センターで山北高校 3 年生の 4 グループが 3 年間の探究活動の成果として、町に地域課題の解決策を提言しました。

今回の提言は、地域で実際に具体的な実践を行い、その手応えや課題なども洗い出しており、実現の可能性を感じられるすばらしい内容でした。

また、第 2 部では会場で参加者（中学生・高校生・学校関係者・地域の皆さん・町職員など）が発表をもとにグループトークを行いました。それぞれの立場から感想や意見を伝え合い、短い時間ではありましたが、有意義な交流のひとつとなりました。



提案1『デゴニ大作戦』

鉄道の町やまきたを PR するために、バスにオリジナルのバスマスクを設置することを考案し、実現した様子や今後の展望について報告。

提案2『山北町人口増加ぶろじえくと With うちわ大作戦』

山北町を PR するうちわを作成し、丹沢湖花火大会で配付した実践を報告。今後の PR の課題についても発表。

提案3『山北町の特産品を知っていますか』

山北の特産品を知ってもらうために給食での「いただきますカード」を考案。実際に小学校で配付し、校内放送での周知を図った様子を報告。

提案4『山北町ナソトキ観光復興計画』

山北町ナソトキを考案し、ストーリーやキャラクタービジュアル、関連グッズも作成。企画実現に向けた内容を提案。



グループトークの様子

アンケートの声から…

- 山高生がこれだけ本気で山北のことを考えてくれているのを嬉しく感じた。(町民)
- 自分とは違う視点をもっている大人の人の意見が聞けて、考えを広げることができた。(中 1)
- 町民の方から探究学習だけでは気付かない話が聞けてとてもよい地域交流と感じた。(高校生)

第 79 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会 健闘しました！！



今季最強寒波が到来していた 2 月 9 日（日）、第 79 回という歴史のある大会、市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会が昨年に引き続き、丹沢湖周回コースで開催されました。当日は富士山も見える澄み渡る青空のもと山北町の出場選手をはじめ補欠選手・スタッフなど総勢 23 名が「山北町チーム」として参加しました。地元自治体で開会式に参加した湯川町長や水野教育長からも激励を受け、1 区から 7 区までの計 42km を中学生から一般の町代表選手が心を一にし「タスキ」と「絆」を繋いでくれました。

結果は最下位でしたが、ゴールの瞬間は胸がじわっと熱くなりました。またベテランの森山賢一さんが 10 回出場表彰を受けました。おめでとうございます。選手・スタッフの皆さん、また来年頑張りましょう！！



学びと育ちの窓 No.14



寒さに負けず、元気に豆まき！

2月3日、岸幼稚園では園児たちが自分で作ったかわいい鬼のお面をつけて、法螺貝の音に導かれながら八幡神社に行きました。

小さな手にたくさんの豆をにぎって、「ふくは〜うち！」と元気いっぱい節分の豆をまきました。

山北町では、どの園でも地域との交流が大変さかに行われており、山北の自然や文化などに親しみ、地域の方々といれあう機会を大切にしています。



身近な人との関わりを楽しむ中で郷土への愛着や誇りが高められることをめざして積極的に取り組んでいます。

快挙！ 山中 女子バレーボール部

12月7日、14日に行われた県中学校体育連盟の新人戦において、1年生のみの7名のチームにもかかわらず、第3位を獲得するという快挙を成し遂げました。

顧問の先生からは「自分たちで設定した目標に向けて毎日の練習に励んだ結果。今後は関東大会への出場をめざし、精神的にも技術的にもレベルアップしたい。」とのこと。

生徒たちは勝ち抜いていくことで、山北町の認知度を高めたいとさらなる高みをめざしています。



■山北町の園児・児童・生徒数（R7.2月28日現在）

岸幼稚園	21	川村小学校	346
向原保育園	57	山北中学校	189
やまきたこども園	98		
計	176	計	535

教育委員会審議事項

○第12回（12月23日）

- ・教育長報告
- 協議会
- ・部活動の地域移行について
- ・第4回県立山北高等学校「地域との協働による報告会」アンケート結果について
- ・第46回丹沢湖マラソン大会結果について
- ・令和6年度生涯学習センターフェスティバルについて
- ・第79回足柄上地区一周駅伝競走大会について

○第1回（1月27日）

- ・教育長報告
- 協議会
- ・総合教育会議について
- ・川村小学校長寿命化改修工事について
- ・令和6年度冬の星座教室について
- ・第79回市町村対抗かながわ駅伝競走大会について
- 臨時協議会（2月4日）
- ・総合教育会議について
- 第2回（2月19日）
- ・教育長報告
- ・山北町立生涯スポーツセンターの設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

- ・山北町立学校教職員服務規程の一部を改正する規程の制定について
- ・山北町立小・中学校等スクールバス利用に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
- ・令和7年度当初予算案の概要（教育費）について
- 協議会
- ・令和6年度卒園式・卒業式について
- ・山北町「0歳から15歳までの一貫教育・保育」カリキュラムについて
- ・第79回足柄上地区一周駅伝競走大会及び第79回市町村対抗かながわ駅伝競走大会の結果について
- ・令和6年度文化財講座Ⅱについて
- ・令和6年度スプリングスクールについて
- ・第68回山北町親睦ゴルフ大会について